

会津絵

四百年の歴史を持つ会津漆器、

その中に会津絵と呼ばれる一連の漆器がある。

かつて会津藩を支えた武家社会、その武家文化を象徴する

とも思われる文様を持っている。その艶やかさ、美しさは

時代を超えた今も、少しも変わらない。

会津絵は、朱、緑、黄、茶などの彩漆に、ひときわ目立つ金箔を加えて、

檜垣、破魔矢、松竹梅の文様、鶴亀を配したのものもある。文様の解釈は

様々な通説があるが、総じて「めでたさ」を表わし、祝いの席、祭事、神

事、茶会などに使用されたと思われる。緑漆で描かれた松と竹は、常緑

という点から長寿を表わし、朱漆で描かれた梅のその見事なまでの艶や

かさは、自由にどこにでものびる枝を表現して、春を謳歌するようにも見

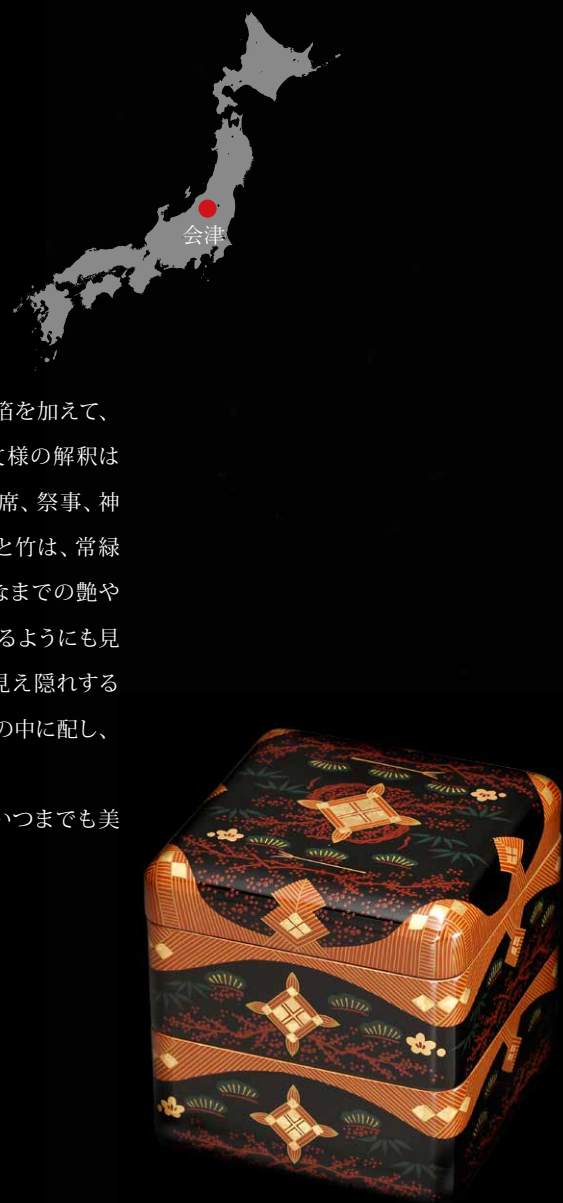
え、華やかな繁栄を示すものだろう。梅の枝の漆絵の下に見え隠れする

ように破魔矢が描かれている。これは戦の凶をさりげなく絵の中に配し、

勝連を祈願したようにも見える。

今のなお、現代の職人の腕によって、みごとに仕上げられ、いつまでも美

しい会津絵が引き継がれている。





HONMA BERES
会津絵MODEL



メンズ用セットは、会津塗りをイメージした黒と朱色をヘッド・シャフトへ番手ごと交互に色分けし、日本の伝統美を表現した。



番手別ヘッド/シャフトカラー

WOOD	1W (10.5°)	1W (10°)	3W (15°)	5W (18°)	UT22 (22°)					
IRON	#5	#6	#7	#8	#9	#10	#11	AW	SW	PT



“飛ぶ”8軸シャフト **ARMRQ∞** ★★★★★

高弾道、低スピンのつかまりのよさ、全て満たしたARMRQ∞に会津絵MODEL専用デザインを纏った最高グレードの5Sシャフトを装着。長尺化したにもかかわらず、これまで以上の振り抜きやすさを実現し、最大飛距離を可能にした。また、専用カラーとしてシャフトと同様にゴールドイオンプレーティングをヘッドにも採用。



ヘッドカバー

ネームプレート



キャディバッグ